

熊市P協発第 57号
平成26年10月10日

各学校長 様
各単P会長理事 様
各市P担当副会長理事 様

熊本市PTA協議会
会 長 緒方玲子
教養委員長 田中敦朗
(公印省略)

平成26年度 熊本市PTA研究大会の実施について（ご案内）

秋冷の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、標記の研究大会を下記のとおり開催いたします。各単Pの皆さま方には多くのご参加をいただきますようご案内申し上げます。

記

1 期 日 平成26年11月29日（土） 13:00～16:00（受付12:15～）

2 場 所 熊本保健科学大学（熊本市北区和泉町325）～JR西里駅西側、フードパル北東側～

3 参加者 熊本市PTA会員 約700名

4 テーマ 『みまもり・育てる ～子どものために今できること～』

5 日 程

(1) 開会行事 13:00～

(2) 全体講演 13:40～

演 題 「食を学ぶのか？食で学ぶのか？～子どもたちの“できる”を伸ばす食育～」

講 師 九州大学 持続可能な社会のための決断科学センター准教授 比良松道一 氏

(3) 分科会 15:00～16:00

① 「大人が変われば、とめられる ～『いじめ』を正しく理解する～」

熊本大学 教育学部 准教授 八ッ塚一郎 氏

② 「自分で人生をつくる子どもを育てたい ～チャレンジを通して～」

株式会社 MIKI・ファニット 代表取締役 太刀山美樹 氏

③ 「子どもを支えるPTA ～組織を皆で育てよう～」

NPO法人くらしコンシェルジュ 代 表 野村 順子 氏

④ 「子どもと生きるSNS社会の土壌づくり ～ネット社会の素敵な大人とは～」

熊本市立 江南中学校 教 諭 高木 雅子 氏

6 参加申し込みについて

- ・各単P会員数に応じた割り当てをしております。別紙申込書にご記入の上、市P事務局あて、FAX（351-2309）または、下記メールで送信願います。

- ・申し込み締め切りは、11月7日（金）です。

（第2希望になる場合もございます。そのときは事前にお知らせいたします）

7 お願い

- ・駐車スペースに限りがあります。できるだけ乗り合わせてお越しく下さい。
- ・受付時、多人数が短時間に集中します。時間に余裕をもってお越しく下さい。

連絡先	熊本市PTA協議会事務局
Tel	096-356-1122 Fax: 096-351-2309
HP	熊本市PTA協議会 検索 ←
Eメール	info@kumamotocity-pta.net

研究大会テーマ

『 みまもり・育てる ～子どものために今できること 』

子どもは社会の鏡であると言われています。情報化社会の中で多様な価値観が存在する今、社会に順応するためにたくさんのストレスを抱えている子どもたちもいます。

そんな子どもたちを支えるためにも、家庭・学校・地域が一体となり、それぞれが長所を活かしてできることからまず行動を起こしていくことが大切だと考えます。子どもの健やかな成長を「みまもり」、子どもの個性を「育てる」ために、今、学ぶことから始めましょう。皆様のご参加を、お待ちしております。

<全体講演>

演題 食を学ぶのか？食で学ぶのか？ ～子どもたちの“できる”を伸ばす食育～

講師 九州大学持続可能な社会のための決断科学センター准教授 比良松 道一 氏

農学博士。研究室の女子学生が始めた「弁当の日」に参加し、食育に目覚める。当時、保護者会長を務めていた宗像市立河東小学校学童保育において、即、弁当の日を実践。共働き家庭やひとり親家庭を中心とした現代の「共同の子育て」を充実するうえで、弁当の日が大変有効な方法であることを実証した。現在、「人も生き物も"持ちつ持たれつ"」をキーワードに、食・環境・子育てに関する講義・講演活動・ワークショップを展開中。

<分科会①>

**演題 大人が変われば、とめられる
～「いじめ」を正しく理解する～**

**講師 熊本大学
教育学部准教授 八ッ塚 一郎 氏**

日本グループ・ダイナミックス学会で Cognitive polyphasia と社会的表象の「解離」：「いじめ」の言説分析を通じた試論を発表。

研究を通して得た、様々な「いじめ」のケースを基に、なぜ起きるのか、そして、どうすれば止められるのかをお話しいただく。

<分科会②>

**演題 自分で人生をつくる子どもを育てたい
～チャレンジをとおして～**

**講師 株式会社 MIKI・ファニット
代表取締役 太刀山 美樹 氏**

「どうせ無理」のあきらめゴコロをはぎとる幼児教育界のなまはげ。母親として、教員として、自分自身の経験から「こんな場所があったらいいな」を形に会社を立ち上げ、多方面で運動を通じた人材育成を行っている。子どもの自立をテーマにお話しいただく。

<分科会③>

**演題 子どもを支えるPTA
～組織を皆で育てよう～**

**講師 NPO 法人くらしコンシェルジュ
代表 野村 順子 氏**

資格と経験を活かし、ゼロからNPO法人を立ち上げる。様々な事業を展開し、今では、熊本県民交流館パレアの指定管理団体のひとつとなっている。ご自身の体験を交えながら、いかに組織を育てていくかをお話しいただく。

<分科会④>

**演題 子どもと生きるSNS社会の土壌づくり
～ネット社会の素敵な大人とは～**

講師 熊本市立江南中学校教諭 高木 雅子氏

「青少年の「ネットルール」を考えるフォーラム in 熊本」にパネリストとして参加。

生徒たちが「江南ルール」を創りだす環境整備を行う。ルール作りを通して見えてきたこと、私たち大人が子どもやSNSにいかに向き合うかについてお話しいただく。